

(様式3)

事業所名 医療法人長慶会 グループホーム桜木荘

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 11月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	認知症の人また、その家族だけではなく地域の方々の集いの場、誰もが利用できるまちの居場所となり、地域で支え合う関係づくりを目指しお茶の会(認知症カフェ)を始めたが、企画内容や対応職員の負担など運営に行き詰っている。	お茶の会を続けることによって、認知症の理解を深め、また地域とのネットワークを広げていく。(地域で支え合う関係づくりを目指して)	自治会、民生委員、老人クラブなど地域の方々また、認知症を抱えるご家族の皆様に対し、お茶の会の趣旨や目的の再確認と今後の課題について話し合いをしていく。 ・現在利用している方の生活空間に影響がないように工夫 ・対応職員の負担の軽減 (日常のケアに支障がないよう対応するには、職員だけでは限界があり協力者、基締めになってくれる人を探していきたい。) ・お茶の会が地域に役立てられるように (高齢者世帯の把握、一人暮らしや閉じこもりの解消など)	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。